

平成 29 年度事業報告書

I 公益事業

公 I-1 都市防災・美化に関する調査・研究事業（定款第 4 条第 1 号事業）

1. テーマ

『地区防災計画制度運用の活性化に関する調査・研究』

～地区防災計画の普及と改善の方法論の提案～

2. 調査・研究の背景と目的

- ・大規模災害における公助の限界、自助・共助の育成が重要な防災課題である。
- ・政府は、東日本大震災の教訓等を踏まえて、地域防災力の向上を図るため、地区居住者等が自発的な防災活動の内容を定める計画制度として「地区防災計画制度」を創設した（災害対策基本法第四十二条の二）（内閣府『地区防災計画ガイドライン』平成 26 年 3 月）。
- ・これまでの自主防災組織の防災計画との大きな違いは、「地区防災計画」を自治体の「地域防災計画」に位置付けることが可能になった点（提案制度）であり、これによって、災害時は、「地区防災計画」が発動されることになり、災害前は、自治体による地区防災活動への支援（具体的事業計画）と連携強化が可能となる。
- ・しかしながら、この制度の特徴である「地域防災計画への位置付け」による意義や効力などは明確にされていない。もちろんそれを「位置付けること」で、公的な性格を帯びることは想像できるが、それによって、住民組織などがどのような権利・義務などの効力をもつのが全く規定されていない。
- ・もとより、「地区防災計画制度」の活用による地域防災力の向上を推進するための具体的な制度運用の検討も求められる。これには、制度の理解や活用を普及する方策（「量の拡大」）と計画内容の改善の方策（「質の向上」）が考えられる。
- ・そこで、本調査研究では、地区防災計画制度の運用を活性化させるための課題と対策について、地区防災計画策定への取り組み事例を調査・分析し、地区防災計画の普及（「量の拡大」）と改善（「質の向上」）の具体的方策を提案することを目的とする。

3. 調査・研究の内容及び方法

(1) 「地区防災計画」の仕組み

「地区防災計画」の仕組みと地区防災活動を支える支援制度（公助の事例）

(2) 「地区防災計画」策定の取り組み状況と成立要因

内閣府が計画策定を支援するモデル地区や、東京都が自主防災組織などを認定する「東京防災隣組」などを調査・分析し、地区防災計画策定（地区防災活動）に関わる成立要件を抽出する。

(3) 「地区防災計画」の詳細分析

地区防災計画の成立要因の検証と、地区防災計画策定過程における「防災上の課題・問題及びそれらの克服方法」を明らかにする。

(4) 「地区防災計画制度」運用の活性化への提案

これまでの事例研究・分析をもとに、“活性化”のための2つのプロジェクトを提案する。一つは、未策定団体の計画策定を支援する「基本プログラム」(量の拡大を目指すもの)、二つ目は、活動団体の防災力をさらに引き出す「応用プログラム」(質の向上を目指すもの)である。

4. 公益財団法人都市防災美化協会に「調査・研究委員会」を設置し、調査・研究を推進した。

● 「調査・研究委員会」の構成

事業統括	中島 宏	公益財団法人都市防災美化協会理事長
委員長	村上處直	(株) 防災都市計画研究所会長、元横浜国大教授、工学博士
委員	加藤孝明	東京大学生産技術研究所准教授、博士 (工学)
	高山宗久	SYM 三町会災害連合会会長
	清水政雄	公益財団法人都市防災美化協会理事
	西口敏之	公益財団法人都市防災美化協会常務理事
	吉川忠寛	(株) 防災都市計画研究所所長、博士 (社会学)
	和田幸子	公益財団法人都市防災美化協会
	飯塚史乃	(株) 防災都市計画研究所主任研究員
事務局	和田幸子	公益財団法人都市防災美化協会
	飯塚史乃	(株) 防災都市計画研究所主任研究員

5. 調査・研究期間

- 平成 29 年 4 月より平成 30 年 2 月まで

6. 業務委託契約の内容

- (1) 業務委託名称 「地区防災計画制度の改善提案に関する調査・研究」
- (2) 業務委託期間 平成 29 年 4 月より平成 30 年 2 月
- (3) 契約締結日 平成 29 年 4 月 1 日
- (4) 委託先 株式会社防災都市計画研究所
- (5) 調査・研究報告書の体裁 A4 判 100 ページ

7. 業務内容

(1) 調査・研究委員会

① 第一回委員会

開催日時 平成 29 年 5 月 29 日 (月)

場 所 八重洲フィナンシャルビル 10 階 会議室
出席者 事業統括中島理事長及び委員。オブザーバーで山口徳彦氏（内閣府参事官補佐）、永島祐樹（東京大学加藤研究室研究生）
議 題 地区防災計画の制度をめぐる諸問題
① 都市防災計画作成事例の分析報告（吉川所長）
② 地区防災計画の方向感（加藤准教授）
③ SYM 三町会災害連合会の地区防災計画を目指した総合防災訓練からの報告（高山会長）
④ 上記報告をもとに、「共助に不可欠な要素」「地区防災活動における権限、補償、財源」「地区防災計画の“質”の向上と“量”の拡大に向けた課題」等、を全員で意見交換

② 第二回委員会

開催日時 平成 29 年 10 月 25 日（水）
場 所 （公財）都市防災美化協会会議室
出席者 事業統括中島理事長及び委員、オブザーバーで山口参事官補佐、田村豊一（内閣府参事官付主査）、塩崎由人（加藤研究室）、永島祐樹氏
議 題 共助の成立要件と諸論点
① 「共助の成立要件と諸論点」ヒヤリング調査結果の分析報告、ビブレ本山(熊本市)と高木町自治会(国分寺市)中心に（吉川所長）
② 「札幌時計台ビルにおける地区防災計画への取組」（山口徳彦内閣府参事官補佐）
③ 「共助の成立要件、横展開（普及）、地区防災計画の 2 つの社会的位置付け」（加藤准教授）
④ 上記報告をもとに、「共助普及の方法」「公助による共助支援」「共助の成立要件」「“質”と“量”の展開における課題」等について論議

③ 第三回委員会

開催日時 平成 30 年 3 月 12 日（月）
場 所 （公財）都市防災美化協会会議室
出席者 事業統括中島理事長及び委員、オブザーバーで山口参事官補佐、田村豊一参事官付主査、永島祐樹加藤研究室研究生
議 題 ① 報告書（たたき台）の概説
② 「文京区 SYM 地区に於ける“量”の向上（応用プログラム）」「計画策定における課題・敷居を下げる工夫」「リーダー層の特徴・リーダーの捉え方」「地区の単位・地区防の位置づけ」「支援策」等について議論した

- (2) 中間報告書
平成 29 年 10 月に中間報告をまとめ理事会に報告

8. 報告書の引き渡し

「地区防災計画制度運用の活性化に関する調査・研究」報告書は平成 30 年 3 月に受領。

公 I-2 都市防災・美化に関する図書、印刷物の刊行事業（定款第 4 条第 2 号事業）

1. 図書、印刷物の刊行目的

- (1) 不特定多数の都民が当協会の行った調査・研究の成果品を活用することによって、防災・美化対策の一助になるよう出版した。
- (2) 国や地方公共団体の防災、環境の保全、保護及び整備等の担当者関係者及び大学等の研究者に役立てて頂くよう出版した。

2. 出版物 平成 29 年 7 月

「防災機能強化と都市美化のための道路緑化のあり方に関する調査・研究」

3. 出版部数 600 部

公 I-3 都市防災・美化に関する普及・啓発事業（定款第 4 条第 3 号事業）

1. 出版物の無償頒布 配布先

- (1) 国及び地方公共団体の防災、美化に係わる関係部署、消防関係
- (2) 防災・美化に関する研究を行っている大学及び企業
- (3) 国立国会図書館、東京都中央区立京橋図書館をはじめ各所図書館及び大学の図書館
- (4) 新聞社等マスコミ関係
- (5) 講演、イベント会場等において配布
- (6) その他各方面の関係者

2. イベントの開催

- (1) 「一造会第 13 回市民と造園家の交流会」
 - 開 講 日 平成 29 年 5 月 12 日（金）
 - 会 場 日比谷コンベンションホール
 - 主 催 全国 1 級造園施工管理技士の会（一造会）
 - 後 援 （公財）都市防災美化協会
 - 内 容 次世代や孫に残した環境をどう守り育てるか成功事例とポイントを“桜”の伐採・更新に学ぶ
- (2) 「荒川区景観まちづくり塾」
 - 開 講 日 平成 29 年 7 月 29 日（土）
 - 会 場 荒川区役所

主 催 荒川区、荒川区景観まちづくり推進委員会
協 力 (公財) 都市防災美化協会
内 容 「防災と景観～下町の風情を残して安全を図る」をテーマに7月から
12月まで7回の講義

(3) 平成29年度 造園夏期大学

平成28年度事業委員長 藤井英二郎教授の講演

「防災と都市環境改善に向けた街路樹の樹冠拡大と管理体制」について

開 催 日 平成29年8月24日(木)

会 場 明治薬科大学 剛堂会館ビル

主 催 一般財団法人 日本造園修景協会

後 援 (公財) 都市防災美化協会

内 容 樹木の防災機能は震災や大火の度に見直されながら、多くの街路樹では過剰な抑制剪定が繰り返されている。ここでは、都市防災美化協会
で実施した平成25、28年度の調査を踏まえ防災と都市環境改善に
むけた街路樹の樹冠拡大の必要性とそれを実現するための管理体制
について説明

(4) 第三回首都防災ウィーク

開 催 日 平成29年9月1日～6日

会 場 東京都横網町公園、慰霊堂内

主 催 (公財) 東京都慰霊協会、

後 援 (公財) 都市防災美化協会

内 容 レスキューフェスタ

(5) 街路樹シンポジウム「2020 東京を契機にした街路樹管理の刷新：抑制から樹冠
拡大へ」

開 催 日 平成29年11月2日(木)

会 場 滝野川会館

主 催 (公財) 都市防災美化協会

内 容 ①藤井英二郎教授の「シンポジウムの趣旨説明」

樹冠抑制の実態、強剪定の背景、樹冠拡大に向けた管理体制と技術

②各自治体の街路樹管理：仙台市 遠藤部長、名古屋市 今西部長、
江戸川区 海老沢氏、東京都 土居課長代理、「剪定技術と剪定士」
について 大場氏(大場造園副社長)

③パネルディスカッション：コーディネーター 町田誠 国交省課長
街路樹を取り巻く社会環境…日照・落葉・虫害・鳥害・倒木等の
苦情、予算・人出不足の中で街路樹の維持管理の今後の方策等

配布資料 平成29年度出版「防災機能強化と都市美化のための道路緑化のあり方
に関する調査・研究」報告書

(6) 理事長講義等

- ①「公園・緑地の維持管理と積算講習会」の講師として講義
- 開催日 平成29年5月23日(火)～7月21日(金)
- 会場 ・大阪会場で理事長が講義(5月23日)
 ・東京会場で理事長が講義(6月6日)
 ・東京会場(二回目)で理事長が講義(6月19日)
 ・名古屋会場で理事長が講義(6月20日)
 ・札幌会場で理事長が講義(6月30日)
 ・福岡会場で理事長が講義(7月7日)
 ・仙台会場で理事長が講義(7月21日)
- 主催 一般財団法人 経済調査会
- 内容 公園緑地の維持管理の基本的事項
- ②「平成29年度日本庭園学会全国大会」の講師として講演
- 開催日 平成29年6月18日(日)
- 会場 明治大学駿河台キャンパス
- 主催 日本庭園学会
- 内容 文化財庭園の植栽管理と今後の課題
- ③「登録造園基幹技能者講習会」の講師として講義
- 開催日 平成29年10月26日(木)～1月25日(木)
- 会場 ・岡山会場で理事長が講義・指導(平成29年10月26日)
 ・東京会場で理事長が講義・指導(平成30年1月25日)
- 主催 (一社)日本造園建設業協会
- 内容 造園ものづくりの特性
- ④2018年埼玉県みどりの団体合同賀詞交歓会に来賓として出席
- 開催日 平成30年1月18日(木)
- 会場 ラフレ さいたま「櫻」
- 主催 (一社)埼玉県造園業協会、日本造園建設業協会埼玉県支部、
 日本植木協会埼玉県支部、他10団体
- ⑤平成29年度「信州造園人」新年の集い参加
- 開催日 平成30年1月23日(金)
- 会場 ホテル ブエナビスタ
- 主催 (一社)日本造園建設業協会

3. その他情報の発信

- (1) 協会活動を広く都民に認知及び理解して頂き、より一層活用して頂くためにイベントの開催等について随時ホームページに掲載し発信している

Ⅲ 協会機関の活動

1. 理事会

(1) 平成 29 年 5 月 12 日 (金) 14 : 00～16 : 00

場 所 大和八重洲ビル 6 階会議室

議 案 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告書の承認の件
第 2 号議案 平成 28 年度収支決算書の承認の件
第 3 号議案 平成 29 年度定時評議員会の招集の決定の件
第 4 号議案 「役員及び評議員等の報酬及び費用に関する規程」
の改正 (案) について

報告事項 1 ソフトバンクの動向について

(2) 平成 29 年 10 月 27 日 (金) 14 : 00～16 : 00

場 所 大和八重洲ビル 6 階会議室

議 案 報告事項 1 平成 29 年度事業の経過報告
報告事項 2 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告
報告事項 3 平成 30 年度事業計画の応募状況と方針について
報告事項 4 ソフトバンクの業績動向の報告

(3) 平成 30 年 3 月 2 日 (金) 14 : 00～16 : 00

場 所 大和八重洲ビル 6 階会議室

議 案 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画書 (案) 承認の件
第 2 号議案 平成 30 年度収支予算書 (案) 承認の件
第 3 号議案 平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みを記
載した書類 (案) 承認の件
第 4 号議案 臨時評議員会招集の件

報告事項 1 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告の件

2. 評議員会

(1) 平成 29 年 5 月 26 日 (金) 14 : 00～16 : 00

場 所 大和八重洲ビル 6 階会議室

議 案 第 1 号議案 平成 28 年度収支決算書の承認の件
第 2 号議案 「役員及び評議員等の報酬及び費用に関する規程」
の改正 (案) について

第 3 号議案 理事及び監事の選任に関する承認の件

報告事項 1 平成 28 年度事業報告の件

報告事項 2 ソフトバンクの動向について

(2) 平成 30 年 3 月 16 日 (金) 14 : 00～16 : 00

場 所 大和八重洲ビル 6 階会議室

議 案 報告事項 1 平成 30 年度事業計画書の件

- 報告事項 2 平成 30 年度収支予算書の件
報告事項 3 平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件
報告事項 4 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告の件
報告事項 5 ソフトバンクの業績動向等の報告の件

3. 監査

日 時 平成 30 年 4 月 20 日 (金)
場 所 大和八重洲ビル 3 階事務所
監査業務 平成 29 年度事業及び決算に係る書類の点検、確認

以上